

科目名	小児体育 I						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	必修	1	1	前期			
担当者名	弘中 陽子 富田 輝美	関連する資格	幼稚園教諭二種免許 選択 保育士資格 必修				
授業概要 幼児期の運動は、一人ひとりの幼児の興味や生活経験に応じた遊びの中で、幼児自らが体を動かす楽しさや心地よさを実感することが大切であることから、幼児が自発的に体を動かして遊ぶ機会を十分に保障することが重要である。さらに、幼児が楽しく体を動かして遊んでいる中で、多様な動きを身に付けていくことができる 本授業では、基本的な動きをキーワードにした様々な運動遊びの体験を通して、多様な動きの獲得に結び付く遊びの展開方法を理解することを目的に学習を進める。							
到達目標			成績評価方法				
<ul style="list-style-type: none"> ・何事にも積極的に取り組み、自ら進んで楽しく体を動かすことができる。 ・運動遊びの楽しさを理解し、遊びの楽しさを自ら広げることができる。 ・幼児の体操の実践を通して、子どもの前に立つ保育者としての姿勢、表情や動き等の重要性を理解できる。 			<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験（実技・幼児の体操） ・課題（到達度チェック） ・授業態度（服装、身だしなみ等を含む）及び授業参加度 ・グループ活動の取り組み 				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○	○	○			60
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート	○	○	○				10
授業態度・授業参加度			○	○	○		10
プレゼンテーション							
グループワーク			○	○	○		20
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション（授業の内容、目的等についてのガイダンス）							
集合・整列・集団行動							
2) 体を動かすこととは							
日常生活の中の動き・遊びの中の動きについて考える							

3) 体を移動する動き①「歩く・走る」	
4) 体を移動する動き②「跳ぶ・這う」	
5) 体のバランスをとる動き①「寝ころぶ・起きる・回る・転がる」	
6) 用具などを操作する動き①「持つ・運ぶ・積む」	
7) 用具などを操作する動き②「渡る・ぶら下がる・押す・引く」	
8) 創作運動遊び 基本的な動き「歩く」～「引く」を用いた運動遊びをグループで考え、実践する	グループ活動
9) 体操の実践（ラジオ体操他） グループの決定 グループごとに体操を保育者役と子ども役に分かれ練習	グループ活動
10) 幼児の体操① 幼児向き体操と乳児向き体操を選択、決定	グループ活動
11) 幼児の体操② グループごとに選択した体操を練習	グループ活動
12) 幼児の体操③ グループごとに選択した体操を練習	グループ活動
13) 幼児の体操④ グループごとに選択した体操を練習	グループ活動
14) 幼児の体操⑤ 保育者役と子ども役にわかれ、体操を実践	グループ活動
15) 幼児の体操⑥ 保育者役と子ども役にわかれ、体操を実践・授業のまとめ	グループ活動
授業外学習	
授業計画内容を照らし合わせながら、テキストを受講までに熟読しておいてください。 授業の空き時間等を活用し、グループごとに体操の練習を進めていきましょう。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「＜改訂＞保育の中の運動あそび」石井美晴・菊池秀範編（萌文書林） 適宜、参考資料（プリント）を配付する	小児体育Ⅱ～Ⅳ 保育内容（健康）
備考	
【オフィスアワー】 主担当教員：弘中 陽子 hironaka@ube-c.ac.jp	